

## 地域情報

### 令和2年産トマト黄化葉巻病対策申し合わせ事項決定

(一社) 熊本県野菜振興協会八代支部

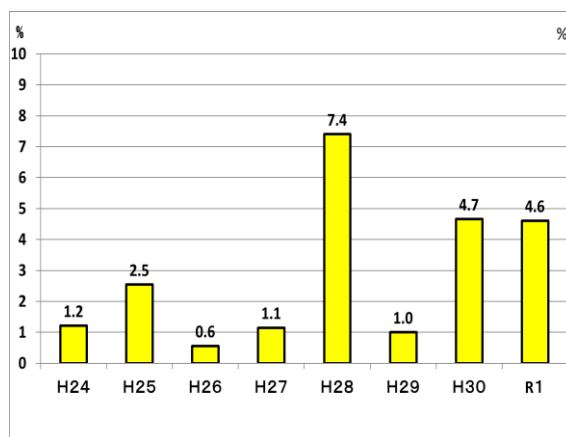
八代地域では、地域一体となってトマト黄化葉巻病対策を推進しており、ウイルスを保有している媒介昆虫(タバココナジラミ)を大幅に減らすためにトマトを作付けしない期間を設定することは大変重要です。令和2年産については、「原則8月15日以降の定植開始、翌年6月25日収穫終了とすること」で作付期間の申し合わせがなされました。

申し合わせ事項は、例年、トマトの出荷団体代表者、JA、行政機関など大人数が集まる「八代地域緊急病害虫対策会議(トマト専門部会)」の中で議論されます。しかし、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、まずJA等主な出荷団体の代表者と少人数で会議を行い、後日、その検討内容について、市町やJA系統共販外の出荷団体に対し、訪問や文書により説明し、了解を得ました。

今後は、防除対策の徹底実施に向け、市町、JAの広報誌への防除対策記事の掲載や広報パレードの実施、現地指導などの啓発活動を行い、トマト黄化葉巻病による被害軽減につなげていきたいと考えています。



トマト黄化葉巻病 (TYLCV)



トマト黄化葉巻病発生株率